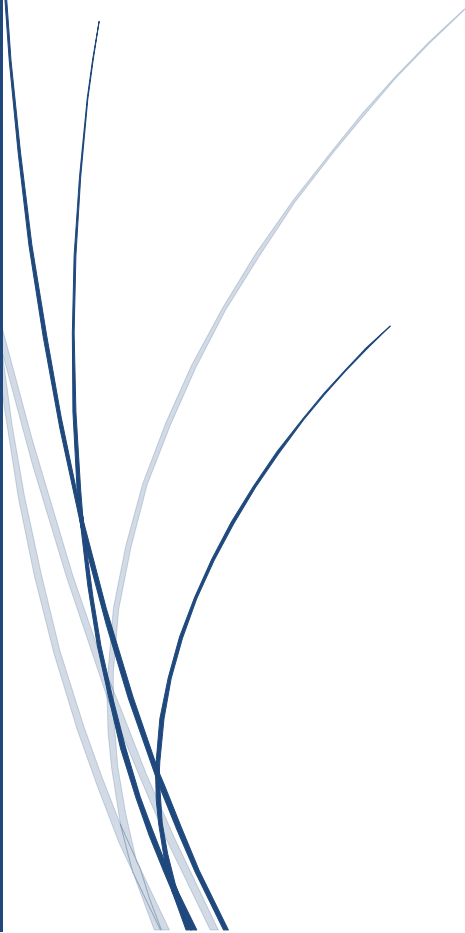




令和 8 年度後期

板橋グリーンカレッジ

2 年生講義概要



令和8年度 板橋グリーンカレッジ大学校2年生 講座一覧（後期）

ねらい：2年生では、生涯学習を促進する多種多様なテーマについて、より専門的な内容を学び、教養を深めます。

会 場：グリーンカレッジホール（志村3-32-6）3階 教室1

講座番号	科目	日時	テーマ・講義内容	講師
1	心理学	10月2日(金) 10:00～11:30 10月9日(金) 10:00～11:30 10月16日(金) 10:00～11:30	そのつながりは、絆かしがらみか ～お礼・約束・親切の集団心理学～ 人との繋がりは助けになる一方で、時に他人の目が気になる「しがらみ」にもなりえます。本講義では、そのような繋がりに向かい、人との関係から解放され、人と温かく結びつくヒントを考えます。集団心理学や進化心理学の視点から、「誠実な約束」や「心からのお礼」、「利他の心」が持つ人間関係を深める力を紐解きます。 ●10月2日：「お礼」の心理学 ～愛情モードと義理モードのお礼～ ●10月9日：「約束」の心理学 ～なぜ人は反故にしてもバレないときでも約束を守るの？～ ●10月16日：「親切」の心理学 ～「情けは人の為ならず」は本当？～	淑徳大学人文学部人間科学科 助教 まつもと よしえ 松本 良恵
2	哲学	11月13日(金) 10:00～11:30 11月20日(金) 10:00～11:30 11月27日(金) 10:00～11:30	江戸の学び・心・見えない世界 江戸時代には、学びや暮らしのなかで、人間の生き方をめぐる多様な思想が生まれていました。当時の人びとは、どのように心を見つめ、目に見えないものと向き合おうとしたのでしょうか。その営みと世界観を読み解くことで、近世日本思想の豊かな問いにふれていきましょう。 ●11月13日：伊藤仁斎にみる学びと生き方 ●11月20日：石田梅岩と本居宣長にみる心のあり方 ●11月27日：平田篤胤と見えない世界	大正大学 学修支援センター 専任講師 バク ユンジョン 朴 輪貞
3	地理	11月17日(火) 10:00～11:30 11月24日(火) 10:00～11:30 12月1日(火) 10:00～11:30	都市とまちづくり 「まちづくり」という言葉が使われ幾久しいですが、そのあり方はハードからソフトへと徐々に変化を遂げています。そうした中で、都市形成の基盤となる立地や地形、その都市が培ってきた歴史や文化などが都市の発展やまちづくりにとって重要であることが認識されはじめています。本講義では、地理学的な視点（多面的視点）から、都市の魅力とそれを活かしたまちづくりについて考えます。 ●11月17日：都市形成の基盤 ～立地と自然環境を中心に～ ●11月24日：身近な場所から都市の魅力を掘り起こそう ～宇都宮市のバーチャルまち歩き～ ●12月1日：これからのまちづくりを考える ～真の市民参加型まちづくり～	駒澤大学文学部 地理学科 准教授 にしやま ひろやす 西山 弘泰

講座 番号	科目	日時	テーマ・講義内容	講師
4	音楽	11月26日(木) 14:00～15:30 12月3日(木) 14:00～15:30 12月10日(木) 14:00～15:30	ハンス・アイスラーとドイツ交響曲 ふたつの世界大戦と冷戦という激動の 20 世紀の姿は音楽史のなかにもみることができます。ハンス・アイスラーの《ドイツ交響曲》は闘う芸術、主張する芸術のよい例であり、また今日に至るまでじつに複雑な受容の歴史を持つ、興味深い作品です。この作品を手がかりに、音楽と社会の関係について一緒に考えてみましょう。 ●11月26日：ハンス・アイスラーという作曲家 ●12月3日：《ドイツ交響曲》の音楽と歌詞について ●12月10日：《ドイツ交響曲》の受容の歴史	明治学院大学 文学部芸術学科 准教授 ^{わだ} 和田 ちはる
5	健康	12月2日(水) 14:00～15:30 12月9日(水) 14:00～15:30 12月16日(水) 14:00～15:30	食品素材を「たべもの」にする科学（コツ） 植物や動物を素材にして、私たち人間は食事をして生きています。つまり、食べることは、生きることであり、その生きる楽しさを与えてくれます。どのような状況の人も、たべものをおいしく食べたいと願っています。食品素材をたべものにする科学を学ぶことは、その願いを叶えることに繋がります。 ●12月2日：おいしさとは何か？1 ～汁物の調理から学ぶ風味の制御法～ ●12月9日：おいしさとは何か？2 ～野菜・果物の調理から学ぶ色、触感、温度の制御法～ ●12月16日：おいさと健康との関係を考える ～味の相互作用から考える健康管理との関係～	東京家政大学 栄養学部栄養学科 教授 ^{こばやし りえ} 小林 理恵
6	建築学	12月4日(金) 10:00～11:30 12月11日(金) 10:00～11:30 12月18日(金) 10:00～11:30	※調整中	日本大学理工学部 建築学科 准教授 ^{こじま ようこ} 小島 陽子

講座 番号	科目	日時	テーマ・講義内容	講師
7	板橋学	12月14日(月) 14:00～15:30 12月21日(月) 14:00～15:30 1月5日(火) 14:00～15:30	板橋の通史 板橋区は武蔵野台地の北東端に位置し、複雑に入り組んだ地形の中で、旧石器時代から人々の営みが確認されています。古文書をはじめとする貴重な歴史資料などは、文化財として地域で大切に護り伝えられているほか、当時の人々の祈りがうかがえる郷土芸能なども伝承されています。多様な顔を持つ板橋区の地域史について学び、これからの板橋区の未来について、一緒に考えてみませんか。 ●12月14日：旧石器時代から古代まで、板橋区内の遺跡で行われた発掘調査の成果をお話します。 ●12月21日：中世から近世までの地域の移り変わりについて、歴史資料や郷土芸能を通じてお話します。 ●1月5日：幕末から近現代までの歴史について、資料を通じて考えます。	板橋区生涯学習課 文化財係 こやま ゆりこ 小山 侑里子 板橋区生涯学習課 特命担当係長 よしだ まさひろ 吉田 政博 板橋区生涯学習課 文化財係 すぎやま そうえつ 杉山 宗悦
8	天文学	1月8日(金) 10:00～11:30 1月15日(金) 10:00～11:30 1月29日(金) 10:00～11:30	宇宙像の変遷 一人類は宇宙をどのようにとらえてきたかー 私たちが宇宙そのものととらえていた、唯一無二の地球、太陽系、天の川銀河は、すべてあまたあるものの一つに過ぎないと、特殊から一般へと認識を広げていった人類の宇宙像の変遷を振り返りつつ、現代までに到達した最先端宇宙像と残された謎について紹介します。 ●1月8日：アリストテレスの地球中心宇宙像からマルチバースの宇宙像まで ●1月15日：宇宙を支配する見えない物質ダークマターの謎 ●1月29日：第二の地球を探せ！系外惑星と地球外生命体の探査	教育科学館 学術顧問 いけべ やすし 池辺 靖
9	科学	2月3日(水) 14:00～15:30 2月10日(水) 14:00～15:30 2月17日(水) 14:00～15:30	生命と地球の共進化② ～1度しか起こらない歴史をどう科学するか～ 一般に自然科学は反復検証の学問と言われます。しかし、地球の長い歴史の中で起こった諸事象は、たった一度しか起こりません。このような諸事象は科学の対象になるのか、また、どのように科学として解明されてきたのか解説します。 ●2月3日：生命の出現から多細胞生物の発展までを解説します。 ●2月10日：生命の上陸から陸上生命の多様化までを解説します。 ●2月17日：陸上生命の発展から人類の出現までを解説します。	日本大学 生物資源科学部 教授 のむら まさひろ 野村 正弘

《卒業レポートについて》

入学2年目の方は、講座の受講のほかに、「卒業レポート」（書式の指定あり）の提出が卒業要件となっております。「卒業レポート」の提出期間は、12月1日（火）～12月22日（火）です。詳細は、別途ご案内する「卒業レポート提出のお願い」をご確認ください。